

平成27年度

横浜市立いずみ野中学校教育目標

いのちを大切にし、人と共に生きる生徒を育てます。

○みずから学ぶこと (知)

○ひととの関わりの大切さ (徳)

○心身の健康 (体)

○社会性の豊かさ (公・開)

を心がける生徒を育てます。

学校経営の方針

学校は安心して学習する場であり、人間関係を築く場である。きちんとした学習環境を整え、生徒の特性にあった授業を展開することで意欲が高まり、みずから学ぶ力もついてくる。また、思春期の生徒に対する適切な生徒指導を行うことで心の安定が図られ、人間関係もよりよくなっていくと考える。

- 生徒一人ひとりが「明るく」「元気よく」「安心して」学校生活を営むことができるような学校づくりを推進します。
- わかりやすい授業を展開し、生徒の学習意欲を喚起できるよう授業研究を推進し、指導法の改善を図ります。
- 道徳、特活を中心とした豊かな心を育てる教育を推進し、一人ひとりに寄り添った生徒指導を展開します。

指導の重点

〈1〉学習指導の充実

- ① 学習の基礎・基本を身につけた生徒を育てる。
- ② 自ら学習することのできる生徒を育てる。

★具体的な方策として

複数教員による教科指導の充実（チームティーチング・少人数制学級指導）

〈2〉進路指導の充実

進路に関するさまざまな選択肢から自分にふさわしい方向性が見いだせる生徒を育てる。

★具体的な指導の基本

キャリア教育に向けた、1年生からの計画的進路指導。

1、2年生の活動を基本とした、3年生での卒業後の進路選択指導。

〈3〉人権教育の充実

- ① 自他相互に尊重しあい、お互いに助け合う人間関係を築ける生徒を育てる。
- ② 差別の意識や偏見を持たない生徒を育てる。

〈4〉特活指導の充実

- ① より良い集団生活を作り上げていこうとする意識と態度を持った生徒を育てる。
- ③ 自らの手で学校生活を充実させる力を持った生徒を育てる。

〈5〉生活指導の充実

- ① 基本的な生活習慣を身につけ、自ら判断し、行動できる生徒を育てる。
- ② 地域とのより良い連携をはかり、健全で社会性をもつ生徒を育てる。

〈6〉保健指導の充実

- ① 自分の心と体を知り、自分にあった健康作りができる生徒を育てる。
- ② 安全で快適な環境作りに主体的に取り組む生徒を育てる。